議事要旨

開催概要	
名 称	第 19 回 信濃川やすらぎ堤利用調整協議会
日 時	令和 4 年 3 月 24 日 (木) 午前 10 時 00 分~午前 12 時 00 分
場所	生涯学習センター4 階 403・404 講座室
委員	岩佐 明彦 (法政大学デザイン工学部 教授) ※リモート
	中村 美香(特定非営利活動法人まちづくり学校 事業推進部 コーディネーター)※会長
	西垣 勝 (新潟日報社 企画総務局次長 兼 資産管理運営企画部長)
	高松 智子 (ユニバーサルカラープランナー協会 会長)
	髙橋 邦夫 (特定非営利活動法人地域インフラ研究会 理事長)
	なぐも 友美 (きずなクリエーション 新潟観光カリスマ)
	小沢 謙一(新潟商工会議所 事業部長)
	宮本 悠紀子 (新潟市中央区自治協議会 委員)
	小川 純子(国土交通省北陸地方整備協 信濃川下流河川事務所 事務所長)
	日根 秀康(新潟市 中央区長)
事 務 局	新潟市 (まちづくり推進課)
	国土交通省北陸地方整備局 信濃川下流河川事務所
施設使用契約者	株式会社 スノーピーク
オブザーバー	鈴木 寿行 (ミズベリングやすらぎ堤研究会 代表)

議事内容

■議題 1:ミズベリング信濃川やすらぎ堤 2022 の事業計画について 【資料 1】

委員からの主な意見は、以下のとおり。

- ・やすらぎ堤へのアクセス向上のため、シェアサイクルの乗り場を設置することや、ウォーターシャトルとの連携、SDGs を意識した子ども向けのイベントを仕掛けるなど、地域と連携してほしい。
- ・通水記念を契機として、やすらぎ堤や萬代橋、万代テラスなど、それぞれが連携したまちづくりにつなげていきたい。
- •「Food Truck」は不定期開催であるため、出店状況がわかるようにミズベリング HP や SNS などで情報発信し、利用者や周辺の住民にとってわかりやすいように広報してほしい。
- ・これまで課題としてあがっていた回遊性(古町への誘導など)について、まちと繋がるような新たな取り 組みにより、まちに人が流れるように取り組んでほしい。
- ・やすらぎ堤のアドバンテージとして、ニューノーマルな過ごし方を PR したらどうか。 など

■議題 2: 令和 4 年度「信濃川やすらぎ堤」施設使用契約について 【資料 2-1、2-2】 了承を得た。

■議題3:今後のスケジュールについて 【資料3】

了承を得た。

会議資料

- 資料 1 事業計画書・資料 2-2 施設使用契約書(案)
- ・資料 2-1 施設使用契約書の改正について ・・資料 3 今後のスケジュール